

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：生活保護費 目：生活保護費

事業名【新】生活保護システム維持管理費（移行作業）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

健康福祉部 地域福祉課 生活福祉係 電話番号：058-272-1111(内3450)

E-mail：c11219@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,329 千円 （前年度予算額： 0 千円）

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-----|-------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財 産 収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 前年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 要求額 | 1,329 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,329 |
| 決定額 | 1,329 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,329 |

2 要 求 内 容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

- ・生活保護システムは、生活保護事務の効率化を目的とし、4県事務所・岐阜地域福祉事務所及び地域福祉課で運用している。
- ・現行の共通基盤が令和6年4月1日に運用を停止するため、令和5年度において、現行の第2期共通基盤から第3期共通基盤に移行するもの。
その移行に必要な作業を委託して行うもの。

（2）事業内容

- ・現行の第2期共通基盤から第3期共通基盤に移行させる作業委託。

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・県10/10

(4) 類似事業の有無

- ・なし

3 事業費の積算 内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|------|-------|--------------------------------|
| 委託料 | 1,329 | 現行の第2期共通基盤から第3期共通基盤に移行させる作業を委託 |
| 合計 | 1,329 | |

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・現行の共通基盤が令和6年4月1日に運用を停止するため、令和5年度において、現行の第2期共通基盤から第3期共通基盤に移行するもの。

(2) 国・他県の状況

- ・不明

(3) 後年度の財政負担

- ・今後については未定

(4) 事業主体及びその妥当性

- ・現行の共通基盤が令和6年4月1日に運用を停止するため、引き続き生活保護システムを利用するために第3期共通基盤に移行する必要がある。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
- ・令和5年度中に生活保護システムを現行の第2期共通基盤から第3期共通基盤に移行する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 (R) | R3年度 実績 | R4年度 目標 | R5年度 目標 | 終期目標 (R) | 達成率 |
|-----|--------------|------------|------------|------------|-------------|-----|
| ① | | | | | | |
| ② | | | | | | |

○指標を設定することができない場合の理由

共通基盤の移行作業を委託するものであるため、適当な指標を設定することはできない。

（これまでの取組内容と成果）

| | |
|-------|--|
| 令和2年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・取組内容と成果を記載してください。 |
| | 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ % |
| 令和3年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・取組内容と成果を記載してください。 |
| | 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ % |
| 令和4年度 | <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度当初予算にて追加 |
| | 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ % |

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない | |
| (評価) 3 | <p>現行の共通基盤が令和6年4月1日に運用を停止するため、現行の第2期共通基盤から第3期共通基盤に移行する必要がある</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない | |
| (評価) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている | |
| (評価) | |

(今後の課題)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 影響確認、試行運用等により、円滑に移行作業を行う必要がある。 |
|---|

(次年度の方向性)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 生活保護業務を適切に行うため、引き続き生活保護システムを利用していく。 |
|---|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|----------------------------|--|
| 組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課 | |
| 組み合わせる理由 や期待する効果 など | |